

東濃地科学センターの状況

○超深地層研究所計画

[瑞浪超深地層研究所]

- ・研究坑道掘削工事関係
 - 主立坑の掘削作業 (4/24 8:00 現在 311.0m)
 - 換気立坑の掘削作業 (4/24 8:00 現在 344.2m)
 - 深度 300m の水平坑道 (予備ステージ) 整備作業中
 - 深度 300m の水平坑道 (研究アクセス坑道) 整備作業中
 - 深度 300m の水平坑道 (ボーリング横坑(換気立坑)) 整備作業中
- ・深度 200m の水平坑道 (予備ステージ) における水平ボーリング孔を用いた地下水水圧・水質観測を実施中
- ・深度 200m のボーリング横坑及び立坑からのボーリング孔に設置した地下水水圧観測装置, 先行変位計及び歪計を用いた長期観測を実施中
- ・傾斜計による岩盤変位計測を継続
- ・表層水理定数観測を継続
- ・深度 300m のボーリング横坑 (換気立坑) における水圧観測用ボーリング孔掘削作業を実施中
- ・長期流量観測を継続 (狭間川 3 地点)
- ・長期水位観測を継続 (研究所周辺井戸 10 地点)
- ・研究坑道掘削土に関する環境管理測定を継続
- ・既存ボーリング孔における長期地下水観測を継続 (MIZ-1・MSB-1~4・05ME06 号孔)
- ・アクロス技術の工学技術への応用として, 弾性波/電磁波送信及び観測を実施中

[正馬様用地]

- ・既存ボーリング孔における地下水水圧観測を継続 (AN-1, 3・MIU-1~4 号孔)
- ・表層水理定数観測を継続 (正馬様用地内 3 地点及び 97MS-01~03・98MS-04・99MS-05・AI-7, 10 号孔)

○広域地下水流動研究

- ・既存ボーリング孔における地下水水圧観測を継続 (DH-2, 5, 8, 10~13, 15 号孔)
- ・河川流量観測を継続 (日吉川下流域、柄石川流域)

○瑞浪超深地層研究所からの排水

- ・排水処理設備: 放流を実施中

○瑞浪超深地層研究所における施設供用

- ・東濃地震科学研究所による研究坑道内における傾斜計を用いた岩盤変位計測等を継続

○その他

- ・電力中央研究所との共同研究 (地下水年代測定) (4/17 平成 20 年度分現場作業終了)

瑞浪超深地層研究所研究坑道掘削工事の状況

(平成 21 年 4 月 24 日現在)

立坑掘削深度	主立坑	換気立坑
	311.0m	344.2m
5月1日までの予定	313.0m	344.2m

深度 300m 予備ステージ 掘削進捗	主立坑側から	換気立坑側から
	26.4m 避難所 6.0m	5.9m
5月1日までの予定	—	

深度 300m 研究アクセス坑道 掘削進捗	主立坑側から	換気立坑側から (ボーリング横坑)
	95.7m 計測横坑①10.0m 計測横坑③ 3.0m 計測横坑④ 3.0m	19.75m (露岩部 5m 含む)
5月1日までの予定	—	—

その他の作業	主立坑	換気立坑
	—	深度 300m ボーリング横坑における水圧観測ボーリング孔の掘削
5月1日までの予定	坑内設備整備作業	同上

